

富士山麓のマチ 第2期富士吉田市地方創生推進計画 令和8年度推進プロジェクト



富士吉田市内にさらなる賑わいを

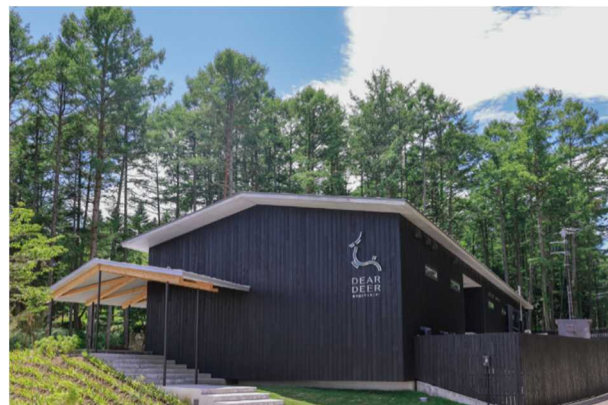
～まちづくり公社事業～

事業実施年度 ■ 令和8年度

事業費 ■ 7,254 千円

中心市街地や御師まちにおいて、空き家や空き店舗、空き地などを利用し、お店や飲食店、宿泊施設などの賑わい空間の創出や交流促進施設の整備・改修などまちづくり活動を行う個人及び法人その他団体とともに賑わい創出に取り組みます。

【富士吉田市への人の流れをつくる事業】



富士山を食害から守る！

～有害鳥獣をジビエに～

事業実施年度 ■ 令和8年度

事業費 ■ 11,735 千円

二ホンジカによる食害から富士山の自然を守るため、猟友会によって捕獲される二ホンジカなどの有害鳥獣を捕獲・駆除するだけでなく、ジビエとして有効活用することで新たな地域の特産品としていきます。

【富士吉田市に仕事をつくる事業】
【富士吉田市への人の流れをつくる事業】



郷土愛醸成を核とした

若者チャレンジプロジェクト

事業実施年度 ■ 令和8年度

事業費 ■ 22,239 千円

自分達が生まれ育った「富士吉田を誇りに思っている！」という思いのもと、小中高生に地域愛醸成プログラムを実施しています。地域住民と関わりながら、地元のマチの様々な魅力や課題を再認識し、その課題解決にチャレンジする体験プログラムに取り組むことで、富士吉田が好きな若い世代があふれる未来を目指します。

【魅力的な富士吉田市をつくる事業】



受け継がれた文化財を後世へ

文化財保存活用事業

事業実施年度 ■ 令和8年度

事業費 ■ 73,543 千円

本市には世界文化遺産富士山の構成資産をはじめとした数多くの貴重な文化財が残されています。これらを次世代へ確実に継承していくため、文化財の適切な保存に努めるとともに、その歴史的価値や魅力を広く伝える活用を図っていきます。

【魅力的な富士吉田市をつくる事業】

富士山麓のマチ 第2期富士吉田市地方創生推進計画 令和8年度推進プロジェクト



「転倒予防都市」としての取り組み

～生活習慣病対策事業～

事業実施年度 ■ 令和8年度

事業費 ■ 4,404 千円

全国にさきがけ、令和3年に転倒による健康被害を防止し、生涯健やかに生活できるよう「転倒予防都市」を宣言しました。「生まれる前から目指せお達者 100歳へ」を掲げ、全市民が「1311運動」を合言葉に、食事、運動、環境づくりに取り組むことで、地域全体で健康づくりを推進し、「転ばないまち」を目指します。

【魅力的な富士吉田市をつくる事業】



“あなたと富士吉田を結う” ふじよしだ定住促進センター

事業実施年度 ■ 令和8年度

事業費 ■ 29,352 千円

「若者が自由に表現できる街にしよう」を合言葉とし、若者の移住支援を実施しています。移住相談、イベント開催、空き家バンクの活用、地域の情報発信、移住後のコミュニティ形成サポートなど移住に関するワンストップ窓口“くらしの相談室”を実施し、多様な取り組みにより魅力あふれるまちづくりを推進します。

【富士吉田市への人の流れをつくる事業】



子育て見守り事業

～産前産後ケアルーム ひだまりの運営～

事業実施年度 ■ 令和8年度

事業費 ■ 19,329 千円

産前産後ケアルームひだまりでは、妊婦さんや産後ママと1歳までの赤ちゃんやご家族が、遊んだり、体を休めたり、育児について相談したり、赤ちゃんとそのご家族が、楽しんで子育てができるようサポートしています。

【結婚・出産・子育ての希望をかなえる事業】



富士山麓のマチ 中心市街地活性化

～Fuji Textil Week～

事業実施年度 ■ 令和8年度

事業費 ■ 10,000 千円

富士山麓に広がる街並みを舞台に織物とアートやデザインを掛け合わせた国際的な文化・産業交流事業です。アートやデザインを活用した基幹産業である織物の町としてのブランディング化を図るとともに、国内外のクリエイターやバイヤー等との交流を通じて、新たな価値創出や販路拡大を目指します。

【富士吉田市への人の流れをつくる事業】

富士山麓のマチ 第2期富士吉田市地方創生推進計画 令和8年度推進プロジェクト



災害に強いまちづくりの推進

事業実施年度 ■ 令和8年度

事業費 ■ 18,650 千円

地震や土砂災害など近年に多発している災害のみでなく、近い将来に起こりうる可能性が高いと言われている富士山の噴火に備えるため、備蓄品の購入等を行い、より一層災害に強いまちづくりを推進します。

【魅力的な富士吉田市をつくる事業】



こどもたちの給食費無償化

～こども子育て支援事業～

事業実施年度 ■ 令和8年度

事業費 ■ 59,634 千円

教育・保育施設（保育園、幼稚園、認定こども園など）を利用している子育て中の市民（保護者）に対し、経済的な負担軽減を図るため、3～5歳児の主食費と副食費の無償化（上限あり）を実施し、子育て世帯が安心してこどもを産み育てられる環境の充実に図ります。

【結婚・出産・子育ての希望をかなえる事業】



地域で働く人材を！

～雇用促進支援事業～

事業実施年度 ■ 令和8年度

事業費 ■ 12,627 千円

周辺5町村、山梨労働局及びハローワーク富士吉田と連携し、富士北麓地域合同企業ガイダンスの開催、企業の取り組みなどの紹介や雇用情報などを提供し、雇用支援及び求職者への就業支援に繋げる。また、奨学金返還支援を行い、富士吉田市の産業や地域の振興を担う人材及び定住者の確保を図ります。

【富士吉田市への人の流れをつくる事業】



世界遺産富士山 構成資産を後世に引き継ぐ！

御師「旧外川家」防災設備設置事業

事業実施年度 ■ 令和8年度

事業費 ■ 5,500 千円

世界遺産富士山の構成資産であり、国の重要文化財として保存活用されている御師住宅「旧外川家」を文化財としての価値を守り、後世に引き継ぐため火災その他の災害から保護するため、防災設備を整備します。本施設は現存する御師住宅のなかで唯一一般公開されており、富士山信仰の歴史に触れられる施設として活用します。

【富士吉田市への人の流れをつくる事業】